

来賓あいさつ

地方財政の安定とDXで 地域を支える



総務大臣

はやし
芳正

「全国町村長大会」の開催に当たり、
お挨拶申上げます。

町村長の皆様方におかれましては、日頃より、地方自治発展のためにご尽力いただきしてありがとうございます。深く敬意と感謝の意を表します。

まず、現在政府では、国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の力強さを取り戻すための経済政策を作り上げていくところ考え方のもと、「総合経済対策」の策定を進めており、その内容を踏まえた補正予算を国会に提出する予定としております。

総務省といったしましても、現場の声にしっかりと耳を傾け、必要な施策の具体化を進めてまいります。

さて、我が国は、人口減少や少子高齢化など様々な課題に直面している中で、活力ある地域社会を実現するため、健全で持続可能な地方行財政基盤の確立が非常に重要であると認識しています。

そのためには、地域の担い手支援や関係人口の拡大、地域DXやそれを支えるデジ

タルインフラの整備、そぞろには、自治体の一般財源総額の確保を着実に進めていくことが必要です。

令和8年度の地方財政については、「骨太の方針2025」を踏まえ、地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源総額について、経済・物価動向等を適切に反映し、令和7年度地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保してまいります。

地方税制については、地方分権推進の基盤となる地方税の充実確保とともに、税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築に向け取り組んでまいります。

地方創生については、特定の地域に継続的に関わる関係人口を可視化し、地域の担い手確保や活性化につなげる「ふるさと住民登録制度」について、国民の皆様に活用いただけるよう、関係府省庁と連携して速やかに制度設計を進めるとともに、「地域おこし協力隊」「地域活性化起業人」「ロー・カル10、000プロジェクト」等の各種施策を推進してまいります。



やうに、物価上昇を上回る賃上げを実現するため、自治体の発注において適切に価格転嫁が行われるよう、その取組について継続的なフォローアップや支援等を行つてまいります。

自治体や地域社会におけるDXの推進については、デジタルの力を最大限に活用するとともに、それを支える人材の確保・育成に取り組んでまいります。

自治体情報システムの標準化を進めため、これまで約7千億円の国費により支援しており、令和8年度以降の財政支援も自治体の意見を踏まえながら検討してまいります。

また、自治体の業務に即した対策を検討し、自治体のサイバーセキュリティ対策の更なる強化を図つてまいります。

消防については、消防防災力の充実強化を図るため、緊急消防援助隊や常備消防の体制強化、消防団を中心とした地域防災力の向上やDX・新技術の研究開発を推進してまいります。



村長の皆様方と十分な意思疎通を図りながら、地域の発展に全力で取り組んでまいりますので、一層の「理解」と「協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、全国町村会のますますの「発展

と、「臨席の皆様の」活躍をお祈り申し上げ、挨拶といたします。

